

粗面接着用両面テープ

不織布基材両面テープ

207

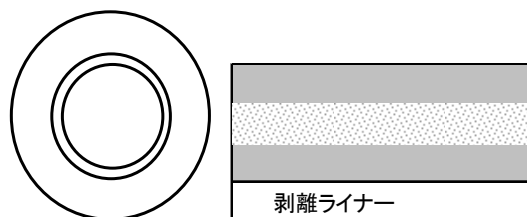
特徴

- ①様々な被着体に高い接着性能を備えた両面テープです。
- ②粗面や凸凹の激しい被着体への接着用

用途

家電・OA機器銘板

構造



特殊アクリル粘着層

不織布

特殊アクリル粘着層

特性

1. 基本特性

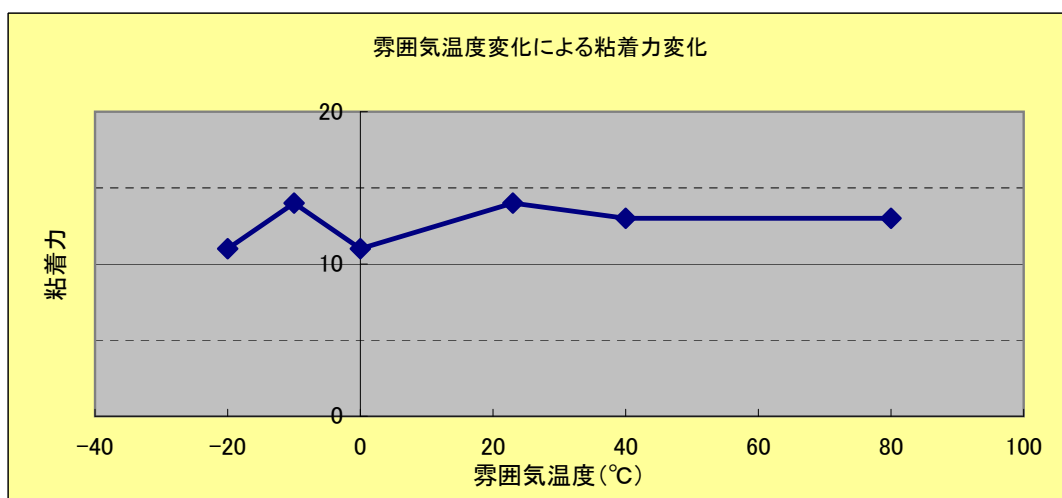
製品名	厚み (mm)	粘着力 (N/25mm)
207	0.25	14

PET#25裏打ち 被着体: ステンレス
貼り付け後、24時間放置
張り速度 300mm/min 180度ピール

2. 雰囲気温度違い粘着力

試験条件

25mm幅にカットした試験体を被着体(SUS)に貼り合わせ2kgロールで2往復圧着し、
所定温度で1時間放置した後、20分以内に室温下300mm/分の速度で180度剥離強度を測定する。

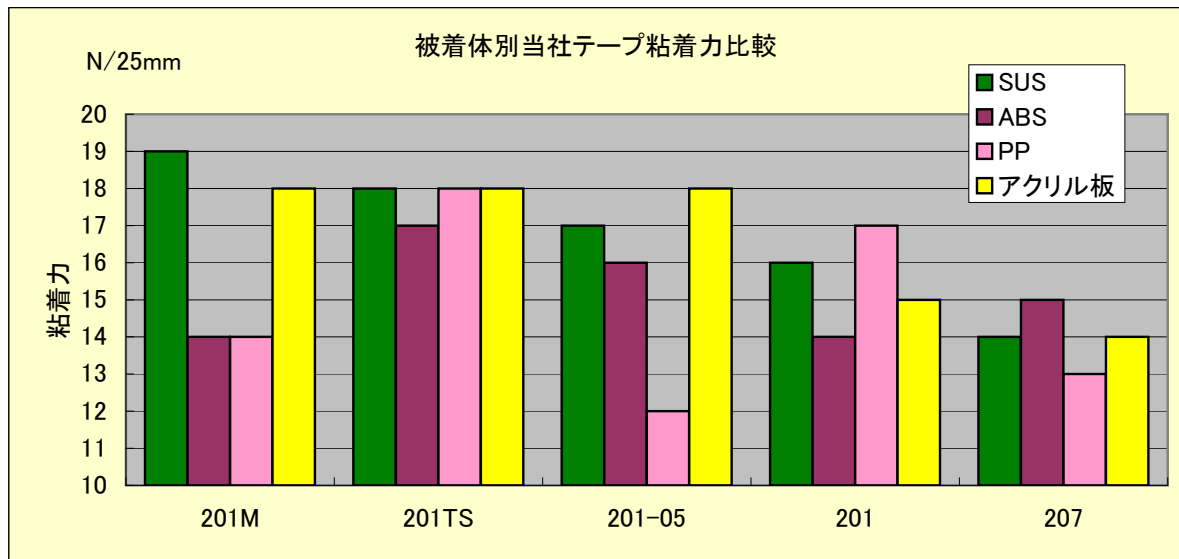


室温より高温 (80°C) 側では、粘着力は室温と同等以上ですが、低温側 (-20°C) では、室温より低い粘着力を示す傾向です。

3. 雰囲気温度違い粘着力

試験条件

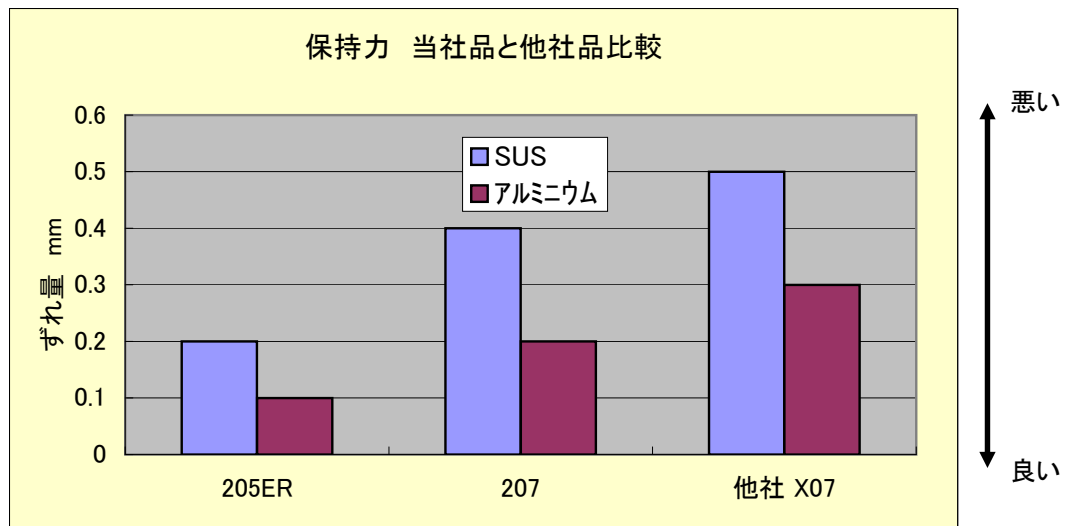
25mm幅にカットした試験体を下記被着体に貼り合わせ2kgロールで2往復圧着し、
室温で24時間放置した後、室温下300mm/分の速度で180度剥離強度を測定する。



4. 保持力

試験条件

荷重 1kg
試験温度 40℃雰囲気
試験時間 1時間(ズレを確認)

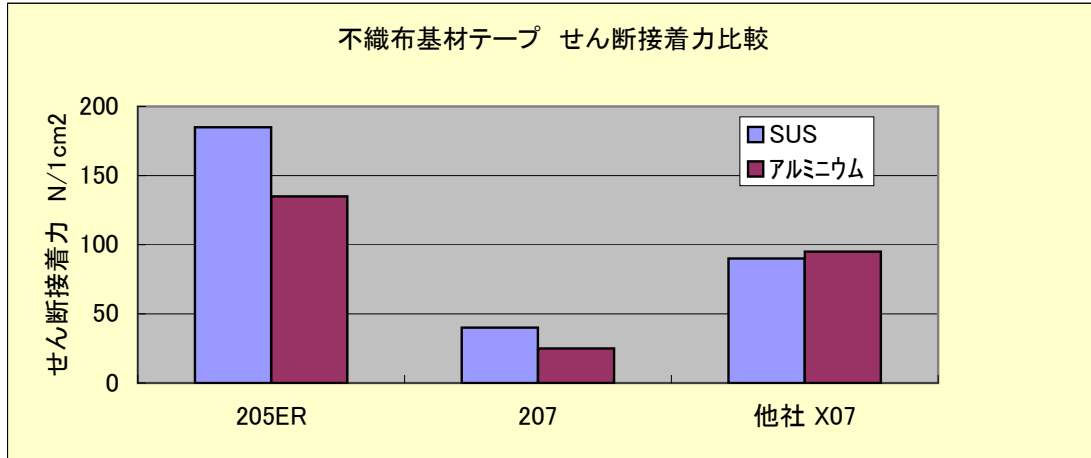
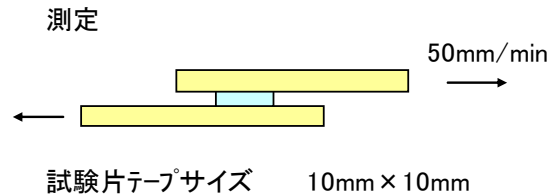


ずれ量が小さいほど、
保持力があることを示します。

5. せん断接着力

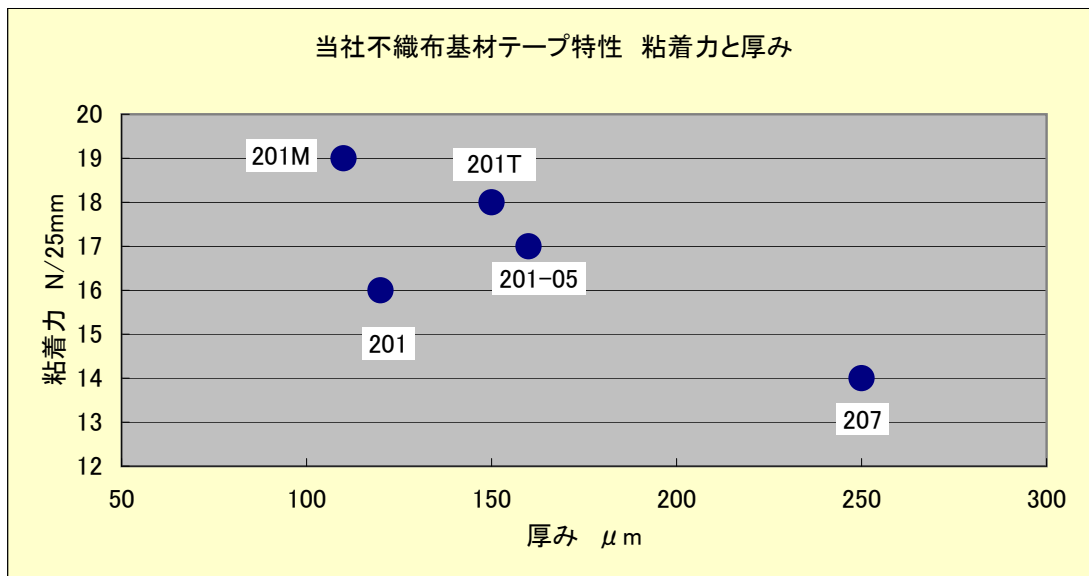
試験条件

試験片	10mm × 10mm
圧着	2kg 1往復
被着体	SUS



せん断方向の力がかかる場合には、207品番より、205ER品番をお勧めします。

【付表】 当社不織布基材テープ製品一覧 厚みと粘着力



ご使用上の注意

- 技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成されております。但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。したがってこれらの特性データにつきましては参考値であり、保証値ではありません。ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているかお確かめの上ご使用ください。
- 上記測定は、室温(23℃)下にて行われたデータです。低温(5℃以下)の場合、粘着力は、急激に低下する場合があります。

保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は、直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。特に、高温高湿下(温度30℃以上 湿度50%以上厳禁)にさらさないでください。

共同技研化学株式会社
〒359-0011
埼玉県所沢市南永井940番地
TEL 04-2944-5151
e-mail : postbox@kgk-tape.co.jp

2013年1月3日 発行